

県外先進校への
教員派遣事業

派遣教員の自校における取組紹介！

今年度も、管内から5名（小学校3名・中学校2名）の先生方に、県外先進校へ視察に行っていました。視察の成果を校内の取組に活かす実践例を紹介します。

派遣教員：勝央町立勝間田小学校 竹内宏次郎 主幹教諭

派遣校から学んだこと

派遣校：石川県金沢市立千坂小学校

全教職員で、やると決めた取組（授業改善や学習規律など）は、徹底して取り組む。

自校での取組の充実

勝間田小学校で、今まで取り組んできた「学力向上策」を全教職員で、共通理解して取り組むことを推進。

学力向上策の具体化に向けた年間計画を作成

全教職員の取組にするために、その月ごとに重点的に取り組む内容を一覧表にして、共通理解をしやすいようにした。

学力向上に向けた年間計画

7月	・全国学力・学習状況調査問題分析	・全国学力・学習状況調査問題を全員で解き、授業への反映を図る。
8月	・全国学力・学習状況調査改善案作成 ・補充学習用プリント印刷 ・学校評価アンケートの見直し	・改善プランの作成。 ・全学年の補充学習用プリントを差別印刷・丁合をする。 ・アンケート項目の再考をする。
9月	・補充学習確認テストの実施	・補充学習で学力がつかいかを検証。
10月	・たしかめテスト対策	・たしかめテストに向けての対策プリントの準備をする。
11月	・学校評価アンケートの実施	・例年より早めに実施する。
12月	・評価結果の分析と改善策の協議・まとめ	・アンケートを早めに実施することで、次年度の教育課程の編成にも早く取りかかることができる。
1月	・次年度の教育計画作成 ・標準学力調査対策 ・補充学習確認テストの実施	・教育課程の反省を活かした計画にする。 ・標準学力調査に向けての対策プリントの準備をする。
2月	・春休みの課題後討 ・標準学力調査実施	・春休みの課題と配布文書の見直し
3月	・標準学力調査結果の分析	・結果を分析し、来年度の朝学習の内容を検討する。

派遣教員：真庭市立久世中学校 植木 伸弥 教諭

派遣校から学んだこと

派遣校：石川県金沢市立紫錦台中学校

1時間の授業の進め方を全教科で共有・実践し、学校として授業力向上に取り組む。

自校での取組の充実

久世中学校で、今まで取り組んでいた「教職員による授業参観（ぶらり授業）」に全教職員が参加（公開及び参観）することを推進。

ぶらり授業で活用する「授業参観カード」の見直し

これまでの「授業参観カード」に「岡山型学習指導のスタンダード」の視点を加えて作成。参観後、参観者は「授業参観カード」を基に、授業者にフィードバック。

授業参観カード

参観の視点		参 観 の 視 点	コ メ ン ト
岡山型スタンダードを目標として	No.		
	1	生徒の授業準備・あいさつがきちんとできている。	
	2	本時の「学習目標」を適切に提示している。	
	3	ICTの活用など、資料の提示を工夫している。	
	4	グループでの活動を取り入れている。	
	5	生徒の考えを表現する活動を行っている。	
	6	机間巡行や1対1などで個に応じた対応が出ている。	
	7	板書が授業内容を端的に分かりやすく示している。	
8	目標にそった「まとめ」ができている。		